

テーマ

建設産業のBCP策定と効果的な運用について

BCP(事業継続計画) 災害などが発生したとき事業の継続や早期の復旧を図るために、その方法や手順を記載した計画

(1)

宮城県建設産業BCPモデルについて

講師 宮城県土木部事業管理課

(2)

建設企業の災害時における事業継続計画について

主な項目

- (1) 建設企業の災害時における事業継続計画について
- (2) 策定して終わりではなく効果的な運用
- (3) 策定後の悩み・使いづらさの解消

講師 MS & ADインターリスク総研(株)

(3)

BCP取組事例

講師 (株)武山興業 専務執行役員 武山 利子 氏

・日時: 令和4年10月17日(月)
13:30~16:30

・場所: 宮城県建設産業会館1F

・参加無料

定員 60名
対象 宮城県内の建設産業関係者(経営者, 管理者等)
主催 宮城県
共催 一般社団法人宮城県建設業協会, 一般社団法人みやぎ中小建設業協会
一般社団法人宮城県建設専門工事業団体連合会

問合せ先: 一般財団法人みやぎ建設総合センター
TEL: 022-266-3355
E-mail: info@miyakencenter.or.jp

令和4年度 第3回建設産業振興支援セミナー(R4.10.17開催) 参加申込書

申込方法：必要事項を記入の上，FAXにてお申し込みください。

- ・新型コロナウイルス感染防止のため定員を60名と限定します。
- ・定員を超えた場合は，お断りすることがあります。
- ・受講票はありません。受講の可否はご連絡します。
- ・適宜，換気のため休憩をとります。

〈申込書送付先〉 (一財)みやぎ建設総合センター
FAX: 022-266-3303

事業者名 : _____

TEL : _____ FAX : _____

〒

住 所 : _____

申込担当者 : _____

参加者役職	参加者氏名

参考に，BCP策定状況について教えてください。

(1) 御社では，BCPを策定していますか。(いずれかに○)

- ①策定済み ②策定作業中 ③将来的に策定する予定(必要性は認識している)
④策定予定はない ⑤BCPについて知らない，分からない

(2) (1)で②～⑤と回答した場合は，何が課題・妨げとなっていますか。(該当項目に○，複数回答可)

- ①BCPの知識・ノウハウがなく，策定方法が分からない ⑤BCP策定の必要性に対する組織内での連携や協力を得ることが難しい
②他に優先すべき業務を抱えており，策定のための人的・資金的な余裕がない ⑥既に実施している以上の特別な対策の必要性は，あまり高くないと考えている
③BCPの効果・有効性に疑問がある ⑦大地震の発生等，経営存続に致命傷となるリスクに対する切迫感は特に感じていない
④法令等の策定義務がないことから，後回しになっている